

# 自然の恵みと ふれあいと



## 農大祭に家族連れなど5200人

好天に恵まれた十一月二十一、二十二の両日、第三十九回農大祭が開かれ、家族連れなど五千二百人がつめかけ、にぎわった。お米や白菜・大根などの野菜、果実の直売テント、アリーナのシクラメン・ポインセチアの花販売エリア



店し、十割そばが売り切れとなるほどの人気だった。広場前の休憩所や木蔭で食事を楽しむ姿も見られた。「子牛ふれあい牧場」では、可愛いホルスタインの男の子「タケト君」がちびっ子の人気を集めていた。

アには、早くからこの日を待ちかねていた人達の長い列ができた。午前十時、花火を合図にオープンすると、お目当ての「自然の恵み」が飛びよるな売れ行き、どっさり買い込んで台車で運ぶ人もいた。軒を連ねた模擬店では、農業未来塾の名物「大鍋とん汁」や牛串、ベーコン串に舌つづみ。学生交流している調理師専門学校・三友学園が餃子店、地元清原手打ちそばの会も出



名物の「大鍋とん汁」200円



ちびっ子トラクター乗車体験



「イチゴくださ〜い」



「よさこいソーラン」 = 小山北桜高校

